

私たちは生命と健康を奪う戦争に反対します。ロシアは一刻も早くウクライナへの攻撃を中止することを求めます。

ロシアによるウクライナへの武力攻撃は、市民や市街地への無差別攻撃であり、子どもたちを含む数千人の市民の命を奪っています。平和を求める世界の世論に背をむけて、避難する車両や病院、原子力施設への攻撃とその激しさは増しています。そして、大勢の人々の命や生活が危機に追い込まれています。

本校は、日本国憲法に基づき生命と人権を尊重できる看護師、平和な社会を願う心を育てることを目標に教育を行っています。この立場から、人々の生命と健康を奪う戦争に断固として反対します。道理のない武力攻撃を即刻停止し、戦争の惨禍を一日も早く終わらせることを求めます。

2022年3月17日
勤医協札幌看護専門学校
職員一同